

2021年10月吉日

正会員施設各位

第22回臓器移植推進国民大会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当社団の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第22回臓器移植推進国民大会を開催いたしますので、下記のとおりご案内申し上げます。

今年度は、「一緒に考えよう、臓器提供のこと。～あなたの参加が、未来につながる。～」をテーマに若者たちを中心とした移植医療の普及・発展のために自分たちができることを考えるトークセッションを行います。

また、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大状況も鑑み、YouTube LIVEにてWEB配信もいたしますので全国どこからでも視聴が可能です。ひとりでも多くの方々にご参加をいただき、移植医療の意義や意思表示について共に考える機会となることを願っております。視聴方法などの詳細は、同封しておりますチラシをご確認ください。

今後も移植医療の発展に努めてまいりますので、何卒ご理解のうえ、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

第22回臓器移植推進国民大会

日時：2021年10月24日（日）13：30～15：15

開催地：長崎県（長崎ブリックホール 国際会議場）

※ご来場は長崎県内の関係者のみに限定しております。

関係者以外の方はWEB配信によりご視聴できます。（当日配信のみ）

以上

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

広報・啓発事業部 広報・啓発グループ

〒108-0022 東京都港区海岸3-26-1 バーク芝浦12階

TEL：03-5446-8802、FAX：03-5446-8818

臓器提供のこと。

一緒に考えよう、



塩田みうさんも
トークセッションに
参加します！



あなたの参加が、未来につながる。

第22回 臓器移植推進国民大会

2021.10.24 sun
[13:30~15:15]

長崎ブリックホール 国際会議場

※一般の方は入場できませんので、WEBでご確認
ください。大会の詳細はQRコードでご覧になれます。
※エントリー不要、当日のみの配信となります。

主催/厚生労働省、長崎県、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(公財)日本腎臓財団

後援/(公社)日本医師会、(公社)日本透析協会、文部科学省、NHK、(一社)日本民間放送連盟、(一社)日本新聞協会、(公社)ACジャパン、(公財)健康・体力づくり事業財団、(公社)日本看護協会、(一社)全国腎臓病協会、(一社)日本腎臓学会、(一社)日本透析医学会、(一社)日本移植学会、(公財)日本アイバンク協会、NPO法人日本移植者協会、長崎市、(一社)長崎県医師会、(公社)全日本病院協会長崎県支部、(一社)長崎県医師会、(一社)長崎県薬剤師会、(公社)長崎県看護協会、NHK長崎放送局、(株)テレビ長崎、(株)長崎国際テレビ、長崎文化放送(株)、長崎放送(株)、(株)エフエム長崎、(株)長崎新聞社、(株)西日本新聞社、日本赤十字社長崎県支部、NPO法人長崎県腎臓病協会、長崎県腎不全対策協会、(公財)長崎アイバンク、(公財)長崎県健康事業団

QRコードから
アクセス

WEB
配信は
こちらから

視聴
無料

臓器提供の意思表示にご協力ください。

臓器提供に関する意思は、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・捺印するか、インターネットで登録しましょう。

JOT 日本臓器移植ネットワーク 臓器移植 検索
いのち、つなぐ。
臓器移植に関するお問い合わせ先 0120-78-1069 www.jotnw.or.jp



第22回

臓器移植推進国民大会

2021.10.24 sun [13:30~15:15]

長崎ブリックホール 国際会議場

プログラム

- 13:30 開会・主催者挨拶
厚生労働省、長崎県、(公社)日本臓器移植ネットワーク
厚生労働大臣感謝状贈呈式
- 14:00 休憩
- 14:15 トークセッション
一緒に考えよう、臓器提供のこと。
～いのちをつなぐために、私たちができること～
- 15:15 閉会

▶ 視聴方法

当日は無料WEB配信いたしますので、以下を検索して視聴ください。



PCから視聴する場合

臓器移植推進国民大会 検索



スマホ・
タブレットから
視聴する場合



※一般の方は、長崎ブリックホール国際会議場にご来場いただいても入場できません。

臓器提供の意思表示にご協力ください。

臓器提供に関する意思是、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの
意思表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・携帯するか、インターネットで
登録しましょう。



公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

臓器移植

検索

臓器移植に関するお問い合わせ先 0120-78-1069 www.jotnw.or.jp



グリーンリボンキャンペーンとは？

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、「Gift of life」(いのちの贈りもの)によって結ばれた臓器提供者(ドナー)と移植が必要な患者さん(レシピエント)のいのちのつながりを表現しています。(公社)日本臓器移植ネットワークをはじめとする関連団体では、より多くの人に移植医療について理解してもらうため、毎年10月の臓器移植普及推進月間を中心に、グリーンリボンキャンペーンを展開しています。臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんいのちが救われる社会を目指しています。

▶▶ トークセッション出演予定者

みなさん、
私と一緒に考えよう!

女優
塩田 みう

2015.16.17年度高校野球長崎大会イメージガール。映画「こはく」、映画「しらいの鼓」に出演。現在は、長崎国際テレビALLIV・ファレンアシスタント、岩崎本舗角煮まんじゅうCMなどに出演しており、地元長崎で活躍中。



移植医療のこと
教えます!

長崎大学病院
高度救命救急センター 教授
田崎 修

重症患者を受け入れることが多い高度救命救急センターをまとめるセンター長。搬送される患者さんの中でやむなく助けられなかった方の家族へ、臓器提供の機会があることを伝える役割も担っている。



私の仕事を
知りたくないですか?

長崎県健康事業団
長崎県臓器移植コーディネーター
竹田 昭子

長崎県唯一の臓器移植コーディネーター。患者家族に説明を行い、臓器の提供から移植までをスムーズに行えるように調整。医療機関や一般市民への移植医療への理解を深めるための普及啓発活動も行っている。



仲間と一生懸命
考えたこと、伝えます。

学生団体スマイリース創設代表
宮川 智慧

熊本県出身。長崎大学教育学部在学中。2020年3月に学生団体スマイリースを立ち上げる。学生団体スマイリースと共に長崎市築町にて高校生・大学生・社会人の3者が集い、長崎を「再構築」する、ながさき若者発信基地「Build Space」を共同運営中。



医学生自らの
移植の魅力伝えます。

長崎大学
医学部6年生
武 優希

広島県出身。スーパー小児外科医・小児麻酔科の二刀流になるべく日々研鑽を積んでいる。将来は、すべての子供が笑顔で過ごせる世の中を目指し、移植医療がより発展するよう活動していきたい。



臓器移植を受けた方 他